

令和 4 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

奈良県

行 事 名 称	文化財防火デー合同防火訓練
実施期間・日時	令和 5 年 1 月 2 6 日 (木) 1 0 : 5 0 ~ 1 4 : 3 0
実 施 場 所	法隆寺収蔵庫及び聖霊院前ほか(奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内 1 - 1)
主 催 者	法隆寺

■実施内容

訓練の想定

西院伽藍の建造物、特に聖霊院での火災を想定し、防火設備の点検及び操作習熟も兼ねた防火演習を実施した。

訓練の内容

【ドレンチャー放水訓練】

法隆寺自衛消防団による収蔵庫のドレンチャー設備を使用した放水訓練。消防団長の指示により、3 名がドレンチャーの放水弁を開け放水した。

【一斉放水訓練】

境内の屋外消火栓及び池の水利の一斉放水訓練。指令車が到着。聖霊院前の現場指揮本部の指示により、法隆寺自衛消防団及び斑鳩町消防団、西和消防署が併せて放水を行った。法隆寺自衛消防団員及び斑鳩町消防団員は境内の屋外消火栓を使用し、西和消防署員は聖霊院前の鏡池より消防車のポンプにて水をくみ上げ、併せて 7 箇所から放水を行った。

【防災設備点検】

1 3 時から、法隆寺自衛消防団により屋外消火栓における制水弁の点検及び防火貯水池の点検を実施した。制水弁の点検では実際に 4 箇所の制水弁を開放し水の流れを確認すると共に、消火栓内のヘドロ等を排水した。防火貯水池の点検では、貯水池まで行き不備がないか確認した。

参加者及び役割分担

【ドレンチャー放水訓練】

- ・法隆寺自衛消防団約 2 0 名

【一斉放水訓練】

- ・法隆寺自衛消防団約 2 0 名
- ・斑鳩町消防団約 4 0 名
- ・西和消防署約 1 0 名
- ・奈良県広域消防組合 6 名 (現場立会い)
- ・消防車 4 台、指令車 1 台

【防災設備点検】

- ・法隆寺自衛消防団 1 2 名 (制水弁の点検 6 名、防火貯水池の点検 6 名)

特に工夫した点

3 つの消防組織による消火訓練を実施することで、火災時に速やかに消火作業を行えるよう手順を確認し、連携を強化した。

問題点・課題

法隆寺境内は広域であり、設置されている消火設備は多岐にわたる。また、実際に火災が起きた時は、複数の消防組織が連携して消火に当たるが、近年は感染症拡大防止のため合同訓練の中止が続き、各組織間での引き継ぎや連携が十分にとれないという課題があった。今回の合同訓練を通じ、あらためて毎年の訓練の重要性を再確認した。

その他

法隆寺では年に 2 回 (文化財防火デー合同防火訓練時、夏期)、法隆寺自衛消防団による防火機材等の点検を実施している。

訓練風景

別紙

【ドレンチャー放水訓練】



整列



バルブ開放



ドレンチャー放水



ドレンチャー放水

【一斉放水訓練】



消防車のポンプにて池の水をくみ上げ放水



一斉放水

【防災設備点検】



消火栓の制水弁の開放



消火栓の制水弁の開放